



月根尾

「月根尾」とは、学校のある地域の古名
「突根尾原」に由来する地名です

ゴミ出し係は誰ですか？

校長 岡 秀樹

昨年10月に実施された衆議院議員総選挙において、飯南町の18歳・19歳の投票率が大変高かったという話を耳にしました。そこで、県選挙管理委員会のHPを見てみたところ、飯南町は島根県全市町村の中でトップの59%となっていました(県平均は35%)。この背景は分かりませんが、本校の地歴公民科教員を中心とした「主権者教育」の取り組みの一つの成果なのではないかと考えているところです。

ただ、選挙の投票率を上げることだけが「主権者教育」の目的ではありません。大切なのは、社会課題について参画意識を持ち、異なる意見も尊重しながら合意形成をしていくプロセスを学ぶことです。要は、しっかりとした話し合い・議論をしていくということなのですが、これが意外と難しいのです。

例えば、各家庭で誰がゴミ出しをするか。こんな簡単なことも「主権者教育」の第一歩です。恐らく実態は、話し合いがなされたわけではなく、この人が捨てに行くという暗黙のルールや慣例で動いている、というご家庭がほとんどだと思います。一度本気でご家庭で話し合ってみてはいかがでしょうか。仮に、捨てに行く人は変わらなくても、話し合い以降は納得感を持って捨てに行くことができるはず(話し合いがうまくいけばですが…)。

この合意形成のしくみを、グループ→部活動→クラス→学年→学校→地域…といった形で広げていくと、最終的に国政選挙につながるわけです。たとえ規模は異なっても、「参画意識」「異なる意見の尊重」という基本理念は変わりません。

世は「ハイ論破」「それってあなたの感想ですよ」といったフレーズに代表されるように、相手をやり込め、マウントを取ることを目的とした物言いがもてはやされる傾向があるようですが、当然ながらこれは「主権者教育」とは真逆の方向性です。

合意形成のスキルを磨いていくことは、今後ますます重要になっていくと考えます。

スキー部

1/5-6

第74回全国高等学校スキー大会島根県予選会

<アルペン競技>

【男子GS(大回転)】5名出場

和久利 昊生 **2位**

甲斐 大河 **5位**

五所尾 航大 **6位**

【女子GS(大回転)】2名出場

景山 英 **3位**

梅木 咲季 **4位**

【男子SL(回転)】5名出場

和久利 昊生 **2位**

甲斐 大河 **4位**

西村 拓真 **5位**

五所尾 航大 **6位**

【女子SL(回転)】2名出場

梅木 咲季 **3位**

景山 英 **4位**

<クロスカントリー競技>

【男子フリー】1名出場

影山 莉音 **1位**

【男子クラシカル】

雪不足のため中止



この結果、

学校対抗男子 1位

学校対抗女子 1位

3位以内に入賞した選手は、
2月に北海道で開催される
**インターハイへの出場権を
獲得しました!!**





「準チャンプ」誕生！～ビブリオバトル県大会～

12/7

島根県立大学浜田キャンパスを会場に実施された「全国高等学校ビブリオバトル2024島根県大会」において、**長島圭汰さん**が「準チャンプ本」を受賞しました（パトラーは全部で9名）。

紹介した本は『悲鳴伝』（西尾維新）。最初の見開きで人類の3分の1が謎の災害によって突然亡くなり、主人公の空々空（そらからくう）が「地球撲滅軍」に所属して地球と戦うという、原稿用紙1,000枚/700ページに及ぶ巨編を、長島さんは圧倒的なプレゼン力で会場を巻き込みながら紹介し、見事に準チャンプの受賞となりました。

この大会の成績は、特定の審査員がいるのではなく、会場にいる聴衆の投票によって決まります。長島さんは持ち時間の5分を使って、大変多くの人たちの心に刺さるプレゼンを展開したことになります。

10名の参加による校内予選から始まった本校のビブリオバトルへの取り組みが素晴らしい形で結実したと思います。



長島さんにインタビューしました

もともと本を読むことは好きで、様々なジャンルの本を読むという長島さん。その中でも、『悲鳴伝』の世界観がとても好きで、1冊700ページもある本を全10巻まで全て読んだそうです。「特に1巻は読み込み、たくさん出てくる登場人物も全て覚えている」と話してくれました。

県大会に向けては「何を一番伝えたいのか、それをどうすれば効果的に伝えられるのかを考えながら、内容を追求していった。」と話し、真摯に取り組んできたことが分かりました。

県大会本番は、「緊張で、事前に考えていた内容の半分も伝えられなかった。でも、中学校の頃から何も見ずにプレゼンする経験をしてきた成果もあり、最後まで魅力を語る事ができた。」と振り返りました。来年も出場したいかという質問に対しては、「来年も出場したいと思っている」と意欲を示してくれました。

今後もこのような素晴らしい作品との出会いがありますように！

生命地域ラボ：神楽愛好会

12/26

島根県児童生徒学芸顕彰を受賞！

学術・文化に関する全国大会で入賞した児童生徒を島根県教育長が顕彰する「**島根県児童生徒学芸顕彰**」を、神楽愛好会が受賞しました。

神楽愛好会は、7月に開催された「第13回高校生の神楽甲子園」で、最優秀賞にあたる「日藝選奨」を受賞しました。この功績が認められての受賞となりました。

松江のサンラポーむらくもで開催された顕彰式には、神楽愛好会の生徒3名が参加しました。神楽愛好会の会長、3年生の影山翔音さんは「大変嬉しいです。飯南神楽団や保護者、地域の方に支えられたおかげです。」と話していました。



野球部

12/22

「出雲子ども野球フェスタ2024」に参加

野球フェスタが出雲ドームで開催され、野球部員が今年も参加しました。このフェスタは、未就学児を対象に、野球の楽しさを体験してもらおうと、県高校野球連盟が毎年企画しているものです。

「打つ・投げる・捕る」体験の中から、飯南高校は「投げる」を担当し、楽しんで投げられるようにストラックアウトやキャラクターの的当てを用意しました。「子どもたちと視線を合わせることや、狙って投げられるような声かけを工夫した」と話していました。高校生にとっても良い体験になりました。



【さつき保育所】



【来島保育所】

どちらの活動にも参加した森山脩さん、マネージャーの奥野芽生さんは、「野球をする子が少なくなっているのでも、このような活動を通して、“野球が楽しい”と感じて増えてくれるといいと思う。これからもこういった活動を続けていきたい。」と話していました。

自然科学部

× 図書委員会企画

物語に出てくる料理を作ろう！

12/3

図書委員会と自然科学部はコラボ企画を開催し、希望した生徒がわらびもち作りに挑戦しました。まず、わらびもちを含めた和菓子が物語の中でどのように描かれているのか、河野司書から解説がありました。

自然科学部員からは、わらびもちの作り方や、でんぶがどのように固まるのかを、スライドを使用してわかりやすく説明がありました。部員自ら採取したわらびの根からでんぶを抽出したという貴重な体験談には、生徒たちから驚きの声が上がりました。両手に抱えるほどの根から、ほんの少ししかでんぶが採れないという事実を知り、食の大切さや、自然の恵みに対する感謝の気持ちが深まっただけでなく、科学への興味も一層高まったようです。



できあがったわらびもちは、透き通るような美しい色合い。きな粉をたっぷりかけて食べました。



◀ わらび粉に水と砂糖を加え、火にかけると、あっという間にトロトロの液体ができあがりました。



▲ 氷水で冷やし、プルプルのわらびもちを手でちぎる作業

いっしょに読もう！

新聞コンクール

3年1組の生徒が論理国語の授業で、日本新聞協会主催の「第15回いっしょに読もう！新聞コンクール」に取り組みました。

家族や友だちと一緒に記事を読み、感想・意見などを書いて、記事とともに応募するこのコンクールは、「主体的・対話的で深い学び」を重視する学習指導要領の理念も念頭に置いた企画だそうです。自分一人の感想・意見の表明だけでなく、周囲の人の意見も聞いて、より深く考えることがねらいです。

授業の中で、クラスメイトから記事の感想等を聞き、自分の意見と照らし合わせながらまとめ、出品しました。その結果、島根県の地域審査で全614編の中から上位30編に賞がおくられ、**藤原佑良さん**が**優良賞**を受賞しました。

今後も新聞に親しむ機会を増やし、社会に関心を広げていってほしいと思います。



ハンドボール部

12/21-22

第48回全国高校選抜ハンドボール大会県予選会兼
令和6年度中国高校新人ハンドボール大会県予選会

【準決勝】飯南 10-25 松江南

【3位決定戦】飯南 12-25 江津 **ベスト4**



↓ この結果、2月に開催される

**中国高校新人ハンドボール大会への
出場権を獲得しました!**

吹奏楽部

12/22

第48回全日本アンサンブルコンテスト島根県大会

【管打楽器三重奏】「はなのノクターン」 **銅賞**



第63回島根県高等学校音楽コンクール

9/10

【木管楽器部門】安部 修太 **金賞**



生命地域ラボ：美術クラブ

令和7年度愛鳥週間用ポスター図案コンクール

このコンクールは、愛鳥週間用ポスター図案を県内の小・中・高校生及び特別支援学校から募集し、その製作過程を通じて野鳥保護思想を高めるとともに、県民の普及啓発に役立てることを目的に毎年行われています。

美術クラブの生徒がこのコンクールに出品し、下記の結果となりました。

高岡 咲季 佳作
石田 桃華 佳作



剣道部

12/21-22

令和6年度島根県高等学校新人剣道大会

【男子個人】1名出場

【女子個人】2名出場

【女子団体】

予選リーグ

飯南 1-2 横田 (1引き分け)

飯南 2-2 松江農林

決勝トーナメント

飯南 0-4 三刀屋 (1引き分け) **6位**

2月の主な行事予定

- 3日(月) 人権週間(～7日)
- 4日(火) 中高合同職員会議のため4限授業
- 5日(水) 人権教育LHR
- 6日(木) SC来校(午後:菅先生)
- 12日(水) SC来校(午後:高橋先生)
- 13日(木) 1・2年生試験発表

- 19日(水) 振替休業日(3月1日分)
- 20日(木) 1・2年生学年末試験(～26日)
- 28日(金) 3年生を送る会
卒業式予行
3年生鵬雲会入会式

3月1日(土) 出校日 卒業式